

## 囲碁・将棋大会

市内の囲碁・将棋同好会の8月の例会結果です

### 福津市将棋同好会

今回は、11月12日(土)10:00から受付、大和町公民館で開催します。

	1位	2位
A	春日 久行	北原 秀誠
B	佐藤幸四郎	神尾 弘行
C	工藤 幸夫	川上四男美
D	山口 和夫	出水平八郎
E	花田 友行	井上 安高
F	蒲生 守	邑中 芳明

連 吉村 友行 ☎43・1308

### 福津市囲碁会

今回は、11月13日(日)10:00受付締め切りで、市中央公民館和室で開催します。

	1位	2位
1	向井 麻郎	佐藤 弘
2	三原 敏男	菅原 勝弘
3	松尾 正久	吉田 幸博
4	廣瀬 博喜	中嶋 孚
5	柴田 繁男	満生 忠雄
6	城野 正雄	肥高 勲
7	竹山 晃	山本 正三

連 井本 雅文 ☎090・9796・1099

### 福津市実年囲碁会

今回は、11月1日(火)、11月15日(火)10:00受付締め切りで、市中央公民館和室で開催します。

	1位	2位
1	今丸 濱	福田 豊
2	岩谷 巖	猪俣 征雄
3	寛 芳武	松尾 正久
4	内場 和光	藤井 修
5	林田 健介	満生 忠雄
6	中嶋 一	柴田 繁男
7	森北 新吉	灘辺 英雄
8	上別府辰弘	武田 隆幸
9	城野 正雄	古賀 廣生
10	内田 義徳	白石 尚史

連 満生 忠雄 ☎43・2420

### 津屋崎囲碁同好会

今回は、10月23日(日)10:00受付締め切りで、福津市文化会館で開催します。

	1位	2位
A	魚住 洋二	石松 良治
B	中嶋 孚	林田 健介
C	中嶋 一	藤井 義孝
D	岡田 和憲	山本 正三
E	田中 敏一	竹山 晃

連 永島 和美 ☎52・5610

紙面の都合上、上位者のみの掲載です。

(敬称略)

## 地域の日

●市郷育推進課 ☎62・5078

市では、奇数月の第3土曜・日曜日を「地域の日」と定めています。あなたも地域活動に参加しませんか。

### 通学合宿を行いました



▲帰ってきたらまず宿題

緑町区では、子どもたちが親元を離れ、地域の公民館で共同宿泊生活体験を行う、通学合宿を実施しています。今年も20人の児童が参加し、5泊6日で行いました。地域の皆さんの力を借り、買い物、食事作りなどを分担して自分たちで行いました。この合宿で、子どもたちは大きく成長し、地域の子どもは地域で育てるという意識が高まり、地域力の向上につながりました。

## あじさいロード

[地域婦人会だより]

「地域との交流を深めよう」と、西福間1丁目の高齢者介護施設ちくぜんで8月27日、恒例の夏祭りが行われました。当日は、日頃から各地の高齢者施設でボランティア活動をしている地域婦人会ボランティア部員も、参加しました。祭りには、ちくぜんで支援を受けている高齢者や家族、上西郷の特別養護老人ホーム「筑前顕慈園」の入所者、地域の人たちなど100人ほどが詰め掛けて大にぎわいでした。浴衣姿の職員やボランティアたちは、露店でのポップコーンや冷やしぜんざい

までお願いいたします。大和2区 竜口タカ子  
い、冷やし野菜、冷たい飲み物などの接待、仮設ステージでのかつぱれやフラダンス、リズムダンス、盆踊り、和太鼓の披露などで大忙し。来場者たちは、露店での接待を受けながら、みんな一緒に盆踊りを踊ったり、和太鼓をたたいたりして、楽しいひと時を過ごしていました。地域婦人会員は、ポップコーン作りや接待のコーナーで汗を流しました。皆さんも、私たちと一緒に、温かなまちづくりの輪の中に入りませんか。問い合わせは、志満☎43・1189までお願いします。

## アンビシャス広場

●市郷育推進課 ☎62・5078



アンビシャス広場とは、子どもたちが放課後や休日に地域で安心して立ち寄りことのできる「居場所」です。

### 神興アンビシャス広場「アイススケート体験」



▲親子で滑走している様子

8月22日、親子体験活動として、パピオアイスアリーナ(福岡市博多区)へアイススケート体験に行きました。まず、靴の履き方や歩き方など滑るための基本と公共の場所でのルールを学びました。基礎練習後、指導者からの「できると思ってたより滑るよ」という言葉に、初めは怖そうに滑っていた子どももどんどん上達し笑顔が見られるようになりました。親子での活動を楽しみただけでなく、広場内の交流を深める体験活動となりました。

## 心の歌

市内の愛好会のかたの作品です。一般投稿の締め切りは、前月15日です。  
受付 市中央公民館 ☎43・2100 FAX43・2868

### 【川柳「虹の会」】

大すきなともだちばかりひっこした 小二 藤本  
派手派手なルックスの虫校則いはん 中三 安西  
赤い布結び石垣ガニを取る 村山 明美  
圧迫骨折医師に言われて齢を知る 百武 海子  
神様はいるのかしらと出雲行く 久保山 裕昭  
戦後数年記憶が抜けたまま今も 安井 秀子  
二人箸空気のうらみに生きている 柳田 涼子  
ピツタリと一になつたら終わりかも 水谷 兼春  
遠まわり無駄じゃなかったわが余生 長井 兼春  
花も葉ももう冬支度さるすべり 下釜 京  
母はもう辿り着いたか風の盆 榎根 和子  
雨に濡れ風に撫でられ柿熟れる 河内 やすこ  
台風が近づいて来る秋つれて 小林 ふみ香  
留守番の夫の声が優しすぎ 中山 きえ  
五体満足生きてゆく身の青い空 東 浩子  
欲の虫一匹電話口の密 長井 すみ子  
風は秋回顧版と立ち話 中 村 毬  
待ちわびた酷暑のあとの赤トンボ 空谷 弘道  
【わたつみ短歌会】  
聞きづてには出来ぬと顔をあげたれど 山形 四郎  
年寄りの出るべき範疇ならず

仕事なき今日一日の解放感 北 富れい子  
手もち無沙汰のさびしさあれど 島 崎 渚  
新緑の木陰に入れば歩み止め 錢 花 治代  
深呼吸せり万歩の朝 富 田 浮風  
変りなき職人かたぎ一筋の 野 部 フクヨ  
夫に添ひきて幾年ならむ 浜 崎 敏江  
地を這うて飛ばない螢のひかり川 富 田 浮風  
小雨にぬれたさくら樹の根方へ 野 部 フクヨ  
ケアハウスの誕生会はいと楽し 富 田 浮風  
ご馳走食べて明日も健やかに 野 部 フクヨ  
残照に光る潮を乱しつつ 野 部 フクヨ  
渡船はいまし波止に入りくる 野 部 フクヨ

### 【一般投稿】

秋の花わが狭庭のさんざめく 中原 恵子  
遠花火浮き世に開く花ならむ 佐々木 牙子  
山なみや雨雲吐き出す野分まえ 古賀 新太郎  
孫はしゃがカメラ片手に夏の海 御 幸 静恵  
群れもせて朝露ひかる曼珠沙華 本 間 碧水  
秋の夕陽に浮きつ沈みつ赤トンボ 川 本 幸重  
挑戦や自分破りの石榴かな 宮 本 瞳  
庭に咲くうなぎき合ひし百合の花 藤 井 和子  
秋風や川面を渡る夫婦雲 坂 口 怜子  
真夜中にそっと起き出で流星を観る 坂 口 怜子  
風も清かにいと心地良し 徳 永 タミ子  
煩惱をはらって夕の経を読む 徳 永 タミ子  
守宮も忘れて働きたす 方 木 修一  
園児バス朝夕挨拶丁寧におもてなしの邦支える子なれば 方 木 修一  
宮地嶽古宮址へのぼりゆく 佐々木 和彦  
気根の作る階段踏みて 佐々木 和彦  
マーレーで虫に刺れて怒ったた 阿 部 英子  
知人懐かしハガキを書こう (敬称略)